

新潟県

公民館月報 2

平成12年2月号 通巻第564号



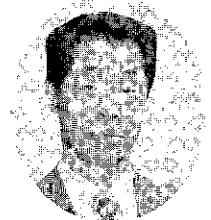
表紙 和紙教室は今日も
元気いいっぱい
(小国町中央公民館)

資料提示

教育行政機関と民間教育事業者との連携の促進について
(報告要旨)

祝 点 ～地域で育む～子どもボランティア
ひろば 「三者三様」から「十人百色」の時代へ
サークル交流 お茶を楽しむ木槿会（紫雲寺町中央公民館）
織部の会（新発田市公民館）

素顔拝見 堀川政利さん（新井市）
北沢卓哉さん（浦川原村）



新春暝(迷)想

県公連副会長 田村 浩一

昨年7月に、世界最大級の山岳公園、カナディアンロッキーに行きました。バンフからヘリコプターでキャンプ地(標高およそ二千メートル)まで行くと、氷河が目の前にありました。ガイドに案内され、三千メートル近く山を二つ登ってきました。果てしなく続く峻烈な山々は、波立つ岩の海のようです。

人を決して近づかせない大自然の威厳、あまりにも美しい強烈な迫力に圧倒されました。

また、キャンプ地にいると、聞こえるのはかすかな風の音とマーモットの足音だけです。周りの山々は瞑想に耽る巨人のように見えます。静寂です。時間がゆったり過ぎていきます。

神々しいまでに壮大な大自然に身をゆだねながら沈黙に耳を傾けていると、意識しないでカナダに来ましたが、何か人生の意味を探し求めて訪れてきたような気がしてきました。知らず知らずのうちに喧騒と混沌とした社会にどっぷり浸っている自分を見つけた気がしました。風

呂も無い、トイレも満足に無い、何も無い環境ですが、久しぶりに充実した心の時を持てました。

この時ふと思いついたのが、「ヨーロッパ文明とは何であつたか」を島民に報告したものです。

これは、二十世紀の初めに、二十年前に読んだ「ババラギ(西洋人)」という本のことです。

されて、島に帰ってきてから、二つの種類の物があるといつて「ヨーロッパ文明とは何であつたか」を島民に報告したものでした。その中では、世の中には社会教育法が制定された戦後の状況から見れば、日本の社会制度は成熟しました。そして、いろいろな人生感、価値感を持つ人が増えました。

私は、公民館活動の経験が浅いので、世界各国における生涯学習を進める行政組織の有無はわかりません。たとえきつかけてくるといつても、行政が人の生きがいや生き方まで手を突っ込むようなことをしてよいのかという疑問と、悩める現代社会だからこそ必要という思いとの葛藤の毎日です。

これからは、「名譽ある黒子役」に徹するのか、「行政の役割」をきちんと見つめ直してソフト

平成12年度各種大会の予告

◎新潟県公民館連合会創立50周年記念第51回新潟県公民館大会

- 平成12年7月19日(水)
- 於. 聖籠町文化会館

◎第41回関東甲信越静公民館研究大会

- 平成12年8月24日(木)~25日(金)
- 於. 水戸市・茨城県立県民文化センター

◎第23回全国公民館研究集会

- 平成12年10月5日(木)~6日(金)
- 於. 銚路市観光国際交流センター

二市北蒲公連審・職員研修会

日程	会場	主催
平成12年2月23日	聖籠町民会館	二市北蒲公連
	・参加	公運審委員、社
	・講師	教関係職員、学校関係者、
	・ターゲット指導主事	二市北蒲社教主事等会員
	・木澤弘様	・臨床心理
	・内容	・内定講演、演題未定

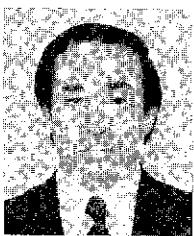
【二市北蒲公連館長会議開催】

議題は、新潟県公民館連合会創立50周年記念・第51回新潟県公民館大会の開催要項概要案について、様々な角度から協議され、大筋において了承された。

今後は、下公連、県公連理事会・評議員会に提案される予定である。

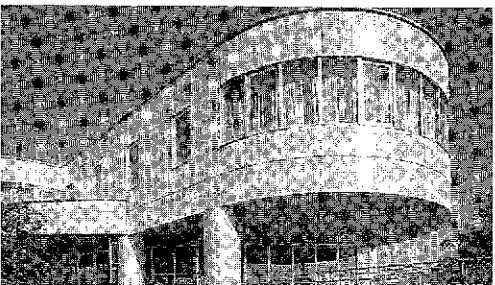
事業を積極的に展開していくのか……その判断にはもう少し時間が必要のようです。

去る1月27日㈭、新発田市生涯学習センターにおいて、二市北蒲公連館長会議が開催され、県公連から事務局長も出席しました。



視點

関プロ公連第2回理事会開催



第41回関プロ研究大会を中心に
一本県担当分科会は「公民館事業
と行政機関との連携」—

(火)、水戸市国際交流センターにおいて、第2回関ブロ公連理事会が開催された。

議題6件が協議され、ほぼ原案どおり了承された。

修正の上了承された。
なお、大会関連で、分科会の担当分担についても協議され、本県は、第15分科会「公民館事業と行政機関との連携」を担当することとなつた。

(2) 第41回関プロ研究大会開催について、担当県である茨城県公連より要項案が提案され、一部決算についても、同事務局より報告がなされた。

者三様』から『十人百色』の時代へ

「十人百色」の時代へ

以上増えてはと言ふ
エゴで、本猫達の承
認された彼女達である
長女「シン」以前

の猫と同
三女「マル」三年秋縁の下に
居中。全
員雌猫種
種、これ
人間の
諾も得
で執刀
飼って
ば
尻尾短く丸の仔猫、空腹には勝
てずに保護観察後家族の仲間入
り。長・次女も寛容する。
特に長女との相性良好で後
を追い回す元気者。性格は
やんちゃで人の居る所を好
み、あぐらか座布団の上で

ひ ろ は

次女「ボイ」母の四十九日法要墓参の折り墓地で遭遇の捨て猫。多分、空き缶同様ボイ捨てだつただろうとの推測からの命名。性格は気分屋、マイペースで用心深い。人間とは一線を画し、外へは自発的には出ようとせず、長女が開け放した所か

教育に於いては、個を伸ばす學習の推進。社會教育も同じく個人々に対応する生涯學習を目指して……等々。

二十世紀まで残り一年足らず。多種多様の方々のニーズに応えるべく研修研鑽の世紀に突入することでしょう。

はじめに

○生涯学習行政のキーワードは、「連携」、「情報」、「企画」であると言われる。特に、教育行政機関にとって様々な民間教育事業者との「連携」は、生涯学習に関する「情報」を幅広く収集・提供し、住民のニーズに応える優れた施策・事業を「企画」していくために不可欠なものとなってきている。

業者との連携について (報告要旨)

連携方策に関する調査研究協力会議

- 力の実践が進み、大きな成果をあげつつある。しかしながら、生涯学習・社会教育行政担当者が民間教育事業者との連携・協力を進める方法や手順について不慣れであったり、理解が不足していたりということもあって、連携が進まない地域もまたかなり多い。

○ 今後、住民の多様なニーズに応え得る学習環境を整備するためには、教育行政機関と民間教育事業者との連携を一層密接なものとしていく必要がある。

○ (1) 人々の学習需要の多様化
総理府の「生涯学習に関する世論調査」によれば、

 - ① 成人の学習率は着実に増加している。
 - ② 今後学習してみたい内容は多様化している。
 - ③ 生涯学習の方法としては、公的なものに加えて、カルチャーセンターや個人事業者等民間教育事業者による学習の機会を望んでいる者もかなりの割合にのぼっている。

○ 民間教育事業の活発化
近年、都市部を中心に、民

1 生涯学習をめぐる動向 と連携の実態

- 人々の学習需要の多様化
総理府の「生涯学習に関する世論調査」によれば、
① 成人の学習率は着実に増加している。
② 今後学習してみたい内容は多様化している。

2 教育行政機関と民間教育事業者との連携についての考え方

- 実態調査の結果等によれば、民間教育事業者との連携の必要性についてはほとんどどの教育行政機関が認識しているものの、日常的・具体的な連携はまだまだ不十分であり、特に学級・講座実施の業務委託等については、先進的な事例が見られる程度である。

(3) 教育行政機關と民間教育事業部の運営の実態

- 実態調査の結果等によれば、民間教育事業者との連携の必要性についてはほとんどどの教育行政機関が認識しているものの、日常的・具体的な連携はまだまだ不十分であり、特に学級・講座実施の業務委託等については、先進的な事例が見られる程度である。

連携の意識
連携の効果
○ 教育行政機関と民間教育事
業者の両者が有する施設・整
備、人材、情報、ノウハウ等
それぞれの特色を生かし、補

- 連携の意識
連携の効果
○ 教育行政機関と民間教育事
業者の両者が有する施設・整
備、人材、情報、ノウハウ等
それぞれの特色を生かし、補

い合いながら組み合わせていふことにより、1足す1が2ではなく、3以上の効果を得ることができる。

(2) 教育行政機關

- (2) 教育行政機関と民間教育事業者の役割分担

 - それぞれの教育行政機関において、地域の実情を踏まえて、行政の役割、民間の役割、住民の役割を明確にしていく必要がある。
 - 具体的には、教室、講座の実施等の学習機会の提供については、国、地方ともに行財政改革が大きな課題となっていることも踏まえれば、「民間でできるものは民間に委ねる」ということが原則となるう。
 - 教育行政機関自らが企画・運営する学習機会は、学習の内容や対象に照らして、政策上必要性が高いにもかかわらず、採算性等の面から民間での実施が期待できないようなものに重点をおいていくべきである。
 - 公立生涯学習施設の運営委託等に見られるように、民間の活力を導入することにより、効果的・効率的に事業を実施できる場合もある。
 - いずれにしても、役割分担等についての判断は、民間教育事業者によって提供される学習機会の内容・量等を含め

資料提示

教育行政機関と民間教育事業

教育行政機関と民間教育事業との

住民の生涯学習の振興に寄与するものであれば、問題はない。

② 学習情報提供
ア ベンフレット等による学習情報提供

○ なお、連携事業の実施に当たっては、公平・適切な手続

き等を定めるとともに、必要に応じそれらの情報を公開する等の方針により、行政の信頼を確保することが重要であ

○ インターネット(まなびネット)を通じて提供。

○ 教育行政機関からカルチャーセンター等に対しても、教室・講座の実施を委託すること。

○ 住民のニーズに応えていくためには、民間教育事業者の情報も積極的に収集し、学習希望者からの求めに応じて提供できるようにしていくこ

と。
【事例】岐阜県川島町情報誌「こころのプロムナードL&I」

○ 情報収集については発生源入力を原則としている。

○ 【事例】東京都千代田区「子ども体験教室」

○ 「住民の生涯学習の振興にとって有益であること」、「公平・適切な手続き等を経てないこと」、の2つの条件を満たしているのであれば、教育行政機関、民間教育事業者との連携を積極的に進めるべきで

○ 住民に提供する学習機会を充実させ、多様な学習需要に応えるため、民間教育事業者と連携して事業を行うこと。

○ ア 学習機会提供事業における民間教育事業者との協力

○ 【事例】新潟県新発田市生涯学習センター「もしもピアノが弾けたなら」

○ 「住民の生涯学習に応じ、その地域の実情に応じ、住民の意向を十分に踏まえたものとしていかなければなら

ない。
○ 連携にかかる誤解の解消
○ 実態調査において、教育行政機関から、連携を行つてい

○ 民間との共同出資による第3セクターをつくり、そこで教室・講座等を実施していくこと。

○ 【事例】山形県天童市市民プラザ

○ 「住民の生涯学習の振興にとって有益であること」、「公平・適切な手続き等を経てうこと」、の2つの条件を満たしているのであれば、教育行政機関、民間教育事業者との連携を積極的に進めるべきで

○ 住民に提供する学習機会を充実させ、多様な学習需要に応えるため、民間教育事業者と連携して事業を行うこと。

○ ア 学習機会提供事業における民間教育事業者との協力

○ 【事例】青森県十和田市東公民館「民間教育事業者による講座」

○ 「住民の生涯学習の振興にとって有益であること」、「公平・適切な手続き等を経てうこと」、の2つの条件を満たしているのであれば、教育行政機関、民間教育事業者との連携を積極的に進めるべきで

○ 住民に提供する学習機会を充実させ、多様な学習需要に応えるため、民間教育事業者と連携して事業を行うこと。

○ ア 学習機会提供事業における民間教育事業者との協力

○ 【事例】神奈川県生涯学習情報システム「PLANETかながわ」

○ ③ 具体的な連携方策
3 連携の形態

○ ① (1) 連絡協議

○ 教育行政機関の職員と民間教育事業者等との連絡協議会を設けて、定期的に協議や情報交換を行っていくこと。

○ 教育行政機関の職員と民間教育事業者等との連絡協議会を設けて、定期的に協議や情報交換を行っていくこと。

○ ② (2) 利用した学習情報提供

○ 教育行政機関の職員と民間教育事業者等との連絡協議会を設けて、定期的に協議や情報交換を行っていくこと。

○ ③ (3) 連携にかかる誤解の解消

○ 実態調査において、教育行政機関から、連携を行つてい

○ 住民の生涯学習の振興にとって有益であること」、「公平・適切な手続き等を経てうこと」、の2つの条件を満たしているのであれば、教育行政機関、民間教育事業者との連携を積極的に進めるべきで

○ 住民に提供する学習機会を充実させ、多様な学習需要に応えるため、民間教育事業者と連携して事業を行うこと。

○ 【事例】東京における生涯学習連絡機関の交流集会

○ 行政、民間、大学・専門学校等の関係者により、合同セミナー、分科会による討論等を実施。

○ 住民の生涯学習の振興にとって有益であること」、「公平・適切な手続き等を経てうこと」、の2つの条件を満たしているのであれば、教育行政機関、民間教育事業者との連携を積極的に進めるべきで

○ 住民に提供する学習機会を充実させ、多様な学習需要に応えるため、民間教育事業者と連携して事業を行うこと。

○ 【事例】神奈川県生涯学習情報システム「PLANETかながわ」

○ ④ (4) 公立生涯学習施設の運営委託等の委託

○ しかし、民間教育事業者との連携が、結果的に民間教育事業者に一定のメリットを与えることとなつても、それが

○ 住民の生涯学習の振興にとって有益であること」、「公平・適切な手続き等を経てうこと」、の2つの条件を満たしているのであれば、教育行政機関、民間教育事業者との連携を積極的に進めるべきで

○ 住民に提供する学習機会を充実させ、多様な学習需要に応えるため、民間教育事業者と連携して事業を行うこと。

○ 【事例】神奈川県生涯学習情報システム「PLANETかながわ」

○ ⑤ (5) その他

○ しかし、民間教育事業者との連携が、結果的に民間教育事業者に一定のメリットを与えることとなつても、それが

○ 住民の生涯学習の振興にとって有益であること」、「公平・適切な手続き等を経てうこと」、の2つの条件を満たしているのであれば、教育行政機関、民間教育事業者との連携を積極的に進めるべきで

○ 住民に提供する学習機会を充実させ、多様な学習需要に応えるため、民間教育事業者と連携して事業を行うこと。

○ 【事例】神奈川県生涯学習情報システム「PLANETかながわ」

- 【事例】NIIK青森文化センター「ふるさと町村めぐり」講座**
- ・青森県内の町村を町村職員の案内で訪問する講座を実施。
- ①(2) 教育行政機関の職員の意識改革**
- 連携を成功させる第一歩は、教育行政機関側が、民間教育事業者をイコールパートナーとして考えること。
- 民間教育事業者との連携窓口の設定
- 教育行政機関においては、民間教育事業者との連携窓口を定めて、広く民間教育事業者に広報していくこと。
- 情報の収集
- 教育行政機関においては、民間教育事業者との連携窓口が中心となって、高くアンテナを掲げて、連携の軸となるような情報を収集・整理していくこと。
- 連携の企画の提案
- 連携事業を行政から提案する場合には、民間教育事業者の側にも事業の活性化、広報、連携事業の企画を立て、それを相手に伝え、理解している。

と。

ただくこと。

【事例】NIIK青森文化センター「ふるさと町村めぐり」講座

- 次の連携への参考とするためにも、常にその成果を評価・反省し、連携に至る手続などまで含めて事業の報告をとりまとめておくこと。

を検討すること。

学習相談事例紹介(要旨一部抜す)**資料協力****県立生涯学習推進センター**

ターゲット
・青森県内の町村を町

村職員の案内で訪問する講座を実施。

- 次回の連携への参考とするためにも、常にその成果を評価・反省し、連携に至る手続などまで含めて事業の報告をとりまとめておくこと。

- (1) 民間教育事業者との連携を触れた事例等を参考に、連携施策を積極的に進めること。
- 市町村の行政区域を超えた地域的な学習サービスを提供する体制の整備を、民間教育事業者との連携を進めつつ、推進すること。

- (2) 市町村の行政区域を超えた地域的な学習サービスを提供する体制の整備を、民間教育事業者との連携を進めつつ、推進すること。

- ◇事例① 視察研修
- Q 当郡公連の職員視察研修旅行を計画している。日帰り15人位参加、注目される事業等に取り組んでいる市町村公民館を紹介してほしい。
- A 全原を視野に入れ、次の市町村公民館紹介

- 1 新潟市小針・青山公民館

- 2 豊栄市中央公民館

- 3 須城村希望館

- 4 安塙町公民館

- ・豊栄学園」「豊栄市中高年教養大学」等の取組

- ・環境セミナーの取組

- ・地域づくりの取組

- ◇事例② 観察研修
- Q 公民館運営にかかる職員等で、学社融合の先進地視察を計画している。県内外の先進地を紹介していただきたい。

- 1 栃木県鹿沼市

- 2 千葉県習志野市立秋津小学

- 3 いの町村、学校

- 4 連携

- ・白根市——生涯学習行政出前講座

- ・守門村——生涯学習行政出前講座

- ・中里村——なかさとトキメキ

- ・津南町——人材バンクを作成、学校からの要請に応える

資料協力**県立生涯学習推進センター**

ターゲット
・三和村——「ふるさと学校」

【事例】NIIK青森文化センター「ふるさと町村めぐり」講座

- (1) 連携事業の実施と反省

- (2) 全国教育行政機関へ

- (3) 関係者への期待

- (4) 全国教育行政機関に対して、民間教育事業者との連携の必要性、効果、具体的方策・手順等について周知徹底する

- (5) 市町村の行政区域を超えた地域的な学習サービスを提供する体制の整備を、民間教育事業者との連携を進めつつ、推進すること。

- (6) 民間教育事業者との連携をともに、全国からの相談に応する体制を整備すること。

- (7) 民間教育事業者との連携の事例を収集・整理した事例集を作成し、広く関係者に提供すること。

- (8) 民間教育事業者との連携の幅広い民間教育事業者へ

- (9) 民間教育事業者としての取組を強化すること。

- (10) 幅広い民間教育事業者へ

- (11) 自らが「民間教育事業者」として生涯学習振興の一翼を担っているという自覚を持つこと。

- (12) 民間教育事業者としての取組を強化すること。

- (13) 民間教育事業者としての取組を強化すること。

- (14) 民間教育事業者としての取組を強化すること。

- (15) 民間教育事業者としての取組を強化すること。

- (16) 民間教育事業者としての取組を強化すること。

- (17) 民間教育事業者としての取組を強化すること。

- (18) 民間教育事業者としての取組を強化すること。

- (19) 民間教育事業者としての取組を強化すること。

- (20) 民間教育事業者としての取組を強化すること。

- (21) 民間教育事業者としての取組を強化すること。

- (22) 民間教育事業者との連携を触れた事例等を参考に、連携施策を積極的に進めること。

- (23) 市町村の行政区域を超えた地域的な学習サービスを提供する体制の整備を、民間教育事業者との連携を進めつつ、推進すること。

- (24) 民間教育事業者との連携をともに、全国からの相談に応する体制を整備すること。

- (25) 民間教育事業者との連携の事例を収集・整理した事例集を作成し、広く関係者に提供すること。

- (26) 民間教育事業者との連携の幅広い民間教育事業者へ

- (27) 民間教育事業者としての取組を強化すること。

- (28) 民間教育事業者としての取組を強化すること。

- (29) 民間教育事業者としての取組を強化すること。

- (30) 民間教育事業者としての取組を強化すること。

- (31) 民間教育事業者としての取組を強化すること。

- (32) 民間教育事業者としての取組を強化すること。

- (33) 民間教育事業者としての取組を強化すること。

- (34) 民間教育事業者としての取組を強化すること。

- (35) 民間教育事業者としての取組を強化すること。

- (36) 民間教育事業者としての取組を強化すること。

- (37) 民間教育事業者としての取組を強化すること。

- (38) 民間教育事業者としての取組を強化すること。

- (39) 民間教育事業者としての取組を強化すること。

- (40) 民間教育事業者としての取組を強化すること。

- (41) 民間教育事業者としての取組を強化すること。

サークル交流

サークル活動 としての一年

織部の会

一昨年春、新発田市公民館の陶芸教室(受講者二十名)は、陶芸に興味があつても全く縁のなかつた人が応募し始められました。教室は月二回で計七回。陶芸教室が修了した後に、それが短期間だったのでも、九月から再度開いてもらいました。

その教室も終わらうとする頭になり、材料があり道具も揃つてるので、なんとかこのまま続けて活動して行きたいと思い



ました。メンバーの賛同も得て、公民館のアドバイスをいただき、二月に、今度はサークル活動として「織部の会」と名づけ再ス

当初の計画では、陶器製作に限らず窯場を訪ねたり、美術館などへ行くことも予定されていましたが、いまだ実現されませんでした。年間を四区分し、作陶のテーマを決めて制作することで手一杯です。

「織部の会」としての今後は、作品の発表なども念頭に置いて充実した活動にしたい、と考えている現在です。

織部の会 高橋 文彦 記

お茶を楽しむ木槿会

「みなさんへ。お茶の作り方

を楽しめてくれるから」とい
ざいます」これは、昨年の学び
ピア体験コーナーで抹茶を初め
て点てて飲んだ小学一年生から

のうれしいお便りです。公民館の和室で月2回茶の湯を楽しんでいた私達、町の花にちなんでむくげ会としました。女性セミ

ナードの講座から発足した会なのですが、文化の日の町民茶会は、



新井市公民館
主事 堀川政利さん

詳しいので、時にはカメラマンとして活躍してくれます。

堀川さん

今年はパパになる予定ですが、いつまでも笑顔を絶やさない、良いお父さんになつてください。(新井市公民館)

素
顏
擗
見



へ顔を出す
べく配慮さ
れている。
研修といつ
ても夏場は

浦川原村生涯学習館
北沢 卓哉 さん
「こりや村にとつて一大事！
遺跡発掘だ」こんな問題が浮上
したのは昨年の二月。それから
急遽人探し。そして、ようやく
見つかったのが我が課のニュー
ホープ北沢君である。

浦川原村生涯学習館
北沢卓哉さん
「こりや村にとって一大事！
遺跡発掘だ」こんな問題が浮上
したのは昨年の二月。それから
急遽人探し。そして、ようやく
見つかったのが我が課のニュー
ホーリー北沢君である。

彼は新潟産業大学環境日本海文化学科という難しい名の大学を卒業して、昨年四月・生涯学習課に配属された。

今は新津の埋蔵文化財センターで研修を重ねているが、忘れられては困るということ?から、一ヶ月に一度生涯学習課

(浦川原村生涯學習課
荒木政幸記)

